

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

名曲「モルダウ」とバルトークの傑作
休日の午後に極上の名曲を！

入魂のタクトで観客を魅了する
“炎のコバケン”

指揮：

小林 研一郎

(読響・特別客演指揮者)

Conductor: **Kenichiro Kobayashi**

コンサートマスター：小森谷 巧
Concertmaster: Takumi Komoriya

バガニーニ・モスクワ国際コンクール
優勝の新星ヴァイオリニスト

ヴァイオリン：

米元 響子

Violin: Kyoko Yonemoto

photo © 武藤 章



スメタナ：交響詩「モルダウ」(連作交響詩「わが祖国」から)
Smetana / "The Moldau" from symphonic poem "My Fatherland"

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第4番 二長調 K.218
W. A. Mozart / Violin Concerto No.4 in D major, K.218

バルトーク：管弦楽のための協奏曲
Bartók / Concerto for orchestra

2012年
読売日本交響楽団 第148回 東京芸術劇場マチネシリーズ

10/13 土 14時開演
東京芸術劇場コンサートホール

Saturday, 13th October 2:00p.m. / Tokyo Metropolitan Theatre

S ¥7,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ~~¥3,000~~
中高ジュニア ¥1,000 小ジュニア ¥500

読売日本交響楽団 第59回 みなとみらいホリデー名曲シリーズ

10/14 日 14時開演
横浜みなとみらいホール

Sunday, 14th October 2:00p.m. / Yokohama Minato Mirai Hall

S ¥7,000 A ¥6,000 B ~~¥5,000~~ C ~~¥3,000~~
中高ジュニア ¥1,000 小ジュニア ¥500

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
事業提携：東京芸術劇場(10/13) 協力：横浜みなとみらいホール(10/14)
助成：文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)(10/14)
衣装協力：NOVIA・NOVIO

photo (小林 研一郎) © 読売日本交響楽団

▶ 10/13公演のお申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 03-3562-1550 平日10:00-18:00

▶ 10/14公演のお申し込み・お問い合わせ

神奈川芸術協会 045-453-5080 平日10:00-18:00
土曜10:00-15:00

指揮者・小林研一郎の音楽を真正面から受け止める

飯尾 洋一 (音楽ジャーナリスト)

「炎のコバケン」。これほど異名が定着している指揮者はいない。「コバケン」さんといった氏名の略し方にファンの親愛の情が込められる一方、「炎」は激烈さを連想させる。熱く真摯なマエストロの音楽をよく表現しているからこそ、「炎のコバケン」の異名は定着したのだろう。

しかしこの言葉はどこか居心地の悪さも感じさせる。これから生み出される音楽をあらかじめ押し込むような、予定調和の気配をうっすらと感じさせないだろうか。出来合いのパッケージに収まりきらないのがライブ。それに「炎」を焚きつけない音楽だってあるはず。炎の「モルダウ」？ 滔々と流れるモルダウ河に火が放たれると、鎮火するんだか、蒸発するんだか、よくわからない。

だから開演前はひとまず「炎のコバケン」は忘れて、虚心坦懐に音楽に耳を傾けたい。この日のプログラムは改めて指揮者・小林研一郎の音楽を真正面から受け止める好機になるだろう。

「管弦楽のための協奏曲」は、20世紀音楽の孤峰バルトークの代表作。ハンガリー民族音楽の研究から独自の語法を編み出した作曲家が、晩年にアメリカに渡って書いた大傑作である。この作品には、一曲の中に二律背反がぎっしりとつまっている。モダンでありながらエスニックであり、知的でありながら身体的であり、晦渋なのにエンタテインメント性に富み、アイロニーがあって崇高さがある。だから「炎のバルトーク」であると同時に「氷のバルトーク」であってもおかしくない。小林研一郎といえればかつてハンガリー国立響音楽総監督を務め、ハンガリーとの縁は深い。であれば、モダニズム側よりもエスニシティ側から接近したバルトークが描かれるのかもしれない……と想像しつつも、予測不能な驚きを期待している。

Kenichiro Kobayashi

Conductor

小林 研一郎 (指揮)

“コバケン”の愛称で親しまれている世界的指揮者。2011年8月より、読響・特別客演指揮者を務めている。

東京芸術大学作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。世界中の数多くの音楽祭出演のほか、欧州のオーケストラを多数指揮。ハンガリー国立響の音楽総監督をはじめ、日本フィル音楽監督など国内外の数々のオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、民間人最高位の“星付十字勲章”を授与。2010年からハンガリー文化大使に就任。現在、東京文化会館音楽監督、ハンガリー国立フィル、日本フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、九州交響楽団の首席客演指揮者、東京芸術大学および東京音楽大学名誉教授。

photo (小林 研一郎) : ©読響日本交響楽団

Kyoko Yonemoto: Violin



米元 響子 (ヴァイオリン)

数々の国際コンクールで輝かしい成績を収めた後、欧州を拠点に活躍する若手・実力派。1997年にイタリアのバガニニ国際コンクールで史上最年少(13歳)入賞。日本音楽コンクール、バガニニ・モスクワ国際コンクールで優勝。ロン・ティボー国際コンクール、フリッツ・クライスラー国際コンクールで上位に入賞。

1984年生まれ。鈴木亜久里、海野義雄の各氏に師事。2003年パリに移りジェラルド・ブーレに、04年からオランダとイタリアでポリス・ベルキンに師事。以後、欧州を中心にリサイタル及びオーケストラとの共演で活躍している。08年、出光音楽賞を受賞。08年8月にトスカナでユーリ・バシュメットと共演し、絶賛を博した。09年と10年、モスクワに招かれ、名器ガッレネリ・デル・ジュス“エクス・ヴェータン”を使用してヴェータンのヴァイオリン協奏曲を演奏し、大きな話題となった。現在、ベルギー在住。

2012 10月13日(土) 14時開演

東京芸術劇場コンサートホール

料金 S ¥7,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ~~完売~~ ¥3,000

ジュニアシート 中・高校生 ¥1,000 小学生 ¥500

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111
・池袋駅西口 徒歩2分

ジュニアシート ~良い音楽を良いお席でご家族と~

東京芸術劇場マチネーシリーズとみなとみらいホリデー名曲シリーズでは、保護者または大人の方の同伴を条件に、お隣の席をランクにかかわらず、中・高校生は1,000円で、小学生は500円でご提供します。1公演あたり限定100席をご用意します。

10/13公演受付 読響チケットセンター <http://yomikyoku.or.jp/>

▶お電話で 03-3562-1550 (平日 10:00-18:00)

2012 10月14日(日) 14時開演

横浜みなとみらいホール

料金 S ¥7,000 A ¥6,000 B ~~完売~~ ¥5,000 C ~~完売~~ ¥3,000

ジュニアシート 中・高校生 ¥1,000 小学生 ¥500

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020
・東急東横線直通/みなとみらい線 みなとみらい駅(クイーンズスクエア横浜連絡口) 徒歩約3分
・京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄 桜木町駅(ランドマークプラザ経由) 徒歩約12分

託児サービス

【10月13日公演】お問い合わせ: (株)テクノ・コーポレーション 03-5413-3427 ・生後4ヶ月~小学校入学前
【10月14日公演】お問い合わせ: (株)アンティエ 045-423-2431 ・生後6ヶ月~小学生・託児料はお子様お一人につき2,000円

10/14公演受付 神奈川芸術協会

▶お電話で 045-453-5080 (平日 10:00-18:00 土曜 10:00-15:00)

両公演 前売所 イープラス <http://eplus.jp/> チケットぴあ 0570-02-9999 ローソンチケット 0570-000-407 横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (10/14公演分) 他

●学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥1,500で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

●団体割引: 読響チケットセンターおよび神奈川芸術協会にて同一公演の1回券を10枚以上まとめてお求めになった方に団体割引をいたします。

●都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。 ●未就学児のご入場は、固くお断りいたします。